

令和2年度 府立洛西高等学校 学校経営計画（スクールマネジメントプラン）（実施段階）

成果と課題

学校経営方針（中期経営目標）	前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
1 確かな学力を身に付けさせるとともに希望進路の実現を図る。	1 学力の伸長を目指してきめ細かな学習指導を行うことに加えて、ICT機器の活用やアクティブラーニングの実践も広がったが、十分な組織的な取組にまでは至っていない。 進路状況については、多くの生徒が希望の実現を果たした。ただ、安易な進路選択にはならないように、また、難易度の高い入試を突破するだけの学力を高めるために、3年間をとおして系統的な進路・学習指導を行っていくことには、更なる研究・実践の余地がある。	1 生徒一人ひとりを大切に、個性と能力、可能性を最大限に伸ばす教育活動を行うとともに、新学習指導要領の実施に向けて教育課程の編成及び指導計画の構築に取り組む。 (1) 授業改善に取り組み、授業の質をさらに高める。 ・基礎基本の確実な習得 ・ICT機器の効果的な活用の推進 ・生徒が主体となって学ぶ授業への創意工夫 ・教員相互の授業研究交流 (2) 地域や社会とつながり自己を高める場として、また自ら課題を発見し他者と協働しながら考えを深める場として、洛再 Links を組織的に実践していくとともに、総合的な探究の時間等を教育課程に位置づけていく。 (3) 将来の生き方につながる教育活動を展開するとともに、ポートフォリオ等により自らの活動を蓄積、意味づけて成長につなげる取り組みを進めていく。 (4) 学習・部活動・学校行事等にも全力で取り組む学校文化をさらに醸成し、そのような活動をとおして豊かな人間性を育むとともに、主体的に行動する力を高める。 (5) 一人一人の生徒を大切に、温かさの中に厳しさのある生徒指導を推進する。基本的な生活習慣を身につけ、心身ともに健康な生徒の育成を目指す。
2 部活動・自主活動の充実・活性化により、豊かな人間性を育み質の高い集団作りを行う。	2 部活動、洛西フェスティバル等の主体的な活動は、大半の生徒が熱意をもって取り組んでおり、活性化している。また、新学習指導要領の実施や、高大接続改革による大学入試の変化を見据えて、自主的・主体的な探究型学習である洛再 Links を1年生から始めることができた。今後、総合的な探究の時間の具体的な取組として今後位置付けていきたい。	2 本校の魅力を発信し、府民、地域、保護者、中学生等からの信頼をさらに高める取組を推進し、本校を志願する中学生の増加を目指す。
3 保護者、地域の方々から信頼され、期待される、魅力ある開かれた学校づくりを実現する。	3 ホームページやお知らせメールの更新頻度を上げることで広報活動を精力的に進めることができた。今後は、地域・保護者・中学生等からの信頼をさらに高めるために、学校説明会を始めとする広報の機会をより充実させていく必要がある。	

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題
組織運営	<ul style="list-style-type: none"> 各種会議の連携を図り、学校運営を組織的に進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 部長会議を中心とし、各種会議にて課題に応じた組織的な検討を行う。 各種会議での検討内容を全教職員で共有し、共通理解のもと組織的な取り組みを進める。 学校内外で実施する本校の説明会や広報紙、ホームページ等の内容を充実させ、本校の教育内容や特色、魅力等を効果的に広報する。また、お知らせメール等を活用し、日々の高校生活等について生徒や保護者へ適切な情報提供に努める。 洛再Links等におけるボランティア活動等を通じ、地域とのつながりを大切にすることに努める。 	<p>B B B</p> <p>B</p> <p>B B</p> <p>B</p>	<p>時代の変化に伴う新たな教育課題が生じている。主管分掌を明確にし、迅速に課題解決ができる体制が必要である。</p> <p>Classi が加わったことで生徒や保護者と双方向の情報交換ができるようになった。</p> <p>地域連携については今後も継続的に取り組み本校の特色化の軸になるよう組織として体制を整える必要がある。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の教育環境の充実に向け、適切な予算執行を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・危険箇所の早期発見・改修を行い、安心安全な学習環境を整えるとともに、施設設備の充実を図る。 ・生徒の個性と能力、可能性を最大限に伸ばす教育活動を実現するため、適切な予算執行を行うとともに、奨学金等の情報提供を行い修学支援等の充実を図る。 	B	B	<p>危険箇所の整備は一定進んでいるが、学校の老朽化に伴う対策を早期に実現できるよう努める。</p> <p>社会の状況を踏まえながら、新型コロナウイルス感染防止への対応に引き続き取り組んでいく。</p>
--	--	--	---	---	---

各分掌

評価領域	重点目標	具体的方策	評価			成果と課題
教務	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能や思考力・表現力・判断力を高める、質の高い授業の実現を図る。 ・基本的生活習慣の確立や規範意識の向上に努める。 ・学校説明会等を通じて、期待を裏切らない学校であること等、本校の魅力を発信する。 ・各種会議等での連絡・調整を密にし、学校全体で教育に取り組む姿勢を確立する。 ・学習指導要領の改定を念頭に、現学習指導要領に基づく授業改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブラーニングや ICT 機器を活用して、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を図る。 ・指導方法の工夫や改善が図れる公開授業のあり方を検討し実行する。 ・時間管理や自学自習のあり方について考えさせる機会を提供する。 ・落ち着いた雰囲気や、生徒の頑張る姿が本校の魅力であり、生徒自身に自覚を持たせるとともに、本校生徒であることに誇りを持たせられるような教育活動を行う。 	B	B	B	<p>新型コロナウイルスによる休業日を可能な限り回復した。3密回避等、様々な制限がある中で、授業における ICT 活用にさらなる工夫が必要である。</p> <p>新教育課程の編成と、新学習指導要領に基づく指導や評価の方法の研究を一層推し進めていく。</p>
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣の確立と規範意識の向上に努め、安全意識(交通安全・防犯・防災)の高揚を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常における挨拶や正しい言葉づかい、時間の自己管理を指導する。 ・制服の正しい着装や頭髪など高校生らしい姿、身だしなみを指導する。 ・自転車通学者を中心に、登下校時の安全指導を充実させるとともに、「4ない運動+1」を推進する。 	B	B	B	<p>全体的には比較的落ち着いた状況で生活できている。しかし、慣れから来るいい加減さも見え始めており引き締めが必要である。</p> <p>身だしなみに関しては、概ね、第1ボタンが隠れるようにネクタイ・リボンがつけられている。</p> <p>昨年度よりも事故件数が多くなり、また、地域の方からの指摘も多数寄せられた。警察やPTAと</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いた学習環境を作り、個性と能力、可能性を最大限に伸ばす教育活動を行う。 ・地域や社会と協働しながら考えを深め、豊かな人間性を育むとともに、主体的に行動する力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホ(携帯電話)のモラルを教え、マナーを指導するとともに、SNSやネットとのかかわり合い方など情報機器の正しい使い方を指導する。 ・洛再 Links やボランティアにおいて、積極的に活動を奨励し、豊かな人間性を育むとともに、主体的に行動する質の高い集団となるように指導する。 ・人権学習の内容を充実させ、一人一人の意識を高めて人権が守れる集団となるように指導する。 ・部活動や学校行事、特に洛西フェスティバルを積極的に取り組ませ、健全な人間関係の構築を図るとともに、自主性・協調性の向上を図り、達成感を持たせるよう指導する。 	B	B	<p>連携を図りながら引き続き粘り強い指導が必要である。</p> <p>個人情報 の流布、肖像権の侵害を疑われる投稿などもあり、安易さ、危さが見られる。継続的指導が必要である。</p> <p>洛再Links・ボランティア活動はコロナ禍にあったものの、行政や地域との連携を図りながら取り組めた。より一層の活性化を図ってきたい。</p> <p>人権学習の内容が精選された。いじめ調査も含め継続的・持続的な指導が必要である。</p> <p>部活動入部率は依然として高い。また学校行事に関しては、例年と違った取り組みを積極的に真面目に取り組むことができた。内容的には全体として、まだまだ指導の余地がある。</p>	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導等により、生徒一人一人の進路を実現する。 ・大学進学に関する具体的目標としては、国公立および難関私大への実合格者80人を目標としつつ、国公立大学、難関私大への合格者 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内の各組織と連携しながら、生徒が自ら将来像を描き、よりよい進路選択をしていくように促す。 ・発展クラス、標準クラスともに確かな学力を身につけて進路を実現するために、様々な働きかけを講じる。 ・生徒が主体的に学ぶ姿勢を身につけるために、LR等を活用して家庭学習の習慣化を促す。 ・個人面談を通じて一人一人の進路実現への助力をする。 ・教科指導や担任の支援となる情報提供に努める。 ・大学入試等の制度改革について、適切な情報収集と対応を図る。 	B	B	B	<p>様々な取組について、各教科、学年と協力して実施することができた。新型コロナウイルスにより変更等を余儀なくされたことにも、適切に対応できた。</p> <p>また、昨年度から続く入試制度改革への対応においても、</p>

	及び、主に標準クラスからの難関中堅私大への合格者を指標とする。				分掌内及び校内でよく協力できた結果、必要な情報を生徒に提示して混乱なく受験に臨めた。 次年度に向けては、生徒の学習意識をさらに高めていくことや、煩雑な事務的処理等をより効率的で正確に行える体制を整えていくことが課題である。
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 授業を中心とした、予習・復習との学習サイクルを実践し、家庭学習習慣を確立させる。 基本的な生活習慣を身につけ、礼儀やマナーに則った行動ができるよう指導する。 生徒が意欲的、主体的に学習や学校行事に臨む姿勢を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> L Rの活用を促し、適宜、集計をフィードバックしながら自己の学習の状況を把握させ、改善していく姿勢を育てる。 定期考査に向けての計画・実践・反省をさせ、家庭学習の重要性に気づき、習慣づくよう指導する。 具体的計画が立案できるように、教科担当者とも連携を図る。 生徒指導部とも連携し、時間遵守・挨拶励行や身だしなみを整えるなどを、当然のこととして捉え、実践する姿勢を育てる（18歳で成人となる学年という意識を持たせる）。 洛再 Links やグローバルネットワーク等の取り組みを通して、生徒が自分で考え判断し、それを表現できる場を設け、主体的に課題に取り組むよう指導する。 	B B B B A	B B B B A	<p>L R、年度途中からClassiを活用し学習の状況を確認し、日々の家庭学習の大切さを指導してきた。学習週間などの取り組みを活用し努力するよう指導できた。</p> <p>（今年度は制服の着こなし講座を3学期に実施したが）身だしなみが大きく崩れることはなかった。「制服を着るとは」ということを早めに指導できるとよりよかったのではないかと考える。</p> <p>遅刻についても多くはないが一定数いるので来年度はしっかりと指導する必要がある</p> <p>洛再Linksやグローバルネットワーク・洛西フェスティバル等の学校行事が例年通り実施できなかった。しかし、できる範囲で工夫を凝らして取り組めたのは生徒の成長を促すことにつながった。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・新テストに対応できるよう情報収集を行い生徒にフィードバックする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・洛西フェスティバルやスキー研修において生徒が主体的に活動できるよう委員会を中心に事前の指導を行う。 ・進路指導部とも連携し新テストに対応できる力をつけさせるべく具体的な取り組みを模索し生徒にチャレンジさせる。 	A			<p>本年度は生徒が主体的に活動できる場が非常に少なかったため来年度工夫を凝らして活動の場を提供したい。</p> <p>模擬テストについて夏休みの校内実施、冬休みの自宅受験を積極的に行った。マナビジョンの事前登録を積極的に活用することができ進学について意識付けすることができた。</p>
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を中心に置き、予習・復習を計画的に行う学習サイクルを確立させるため、家庭学習の習慣を定着させ、学力向上を図る。 ・基本的生活習慣の確立と規範意識の向上を図る。 ・生徒が意欲的、主体的に学習や学校行事に臨む姿勢を育てる。 ・新テストに関する情報の収集、生徒・保護者への情報提供を行うとともに、具体的な準備に取り組みさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・LRの活用を促し、適宜、集計をフィードバックしながら自己の学習の状況を把握させ、改善していく姿勢を育てる。 ・定期考査や実力テスト等の身近な目標に対して計画・実践・反省が習慣となるよう指導する。 ・取組状況、指導の方向などについて教科担当者と連携を図る。 ・生徒指導部とも連携し、時間遵守・挨拶励行や身だしなみを整えること等を当然のこととして捉え、実践する姿勢を育てる。 ・1年次に続き、主体的に学習に取り組む姿勢を育てる。 ・文化祭や球技大会において各委員を中心に生徒が主体的に活動できるよう指導を行う。 ・洛西 Links の取組を通し自分と社会のつながりを意識し、行動に繋げられるよう指導する。 ・進路指導部と連携し共通テストに向けての意識を高め、情報提供に加え予想模擬試験等にも取り組むよう指導する。 	B	B	B	<p>LRはClassiへと移行されたが、自己管理の啓発は継続して行った。</p> <p>洛フェスや遠足、中止にはなったが球技大会において自主的な活動ができた。</p> <p>三学期に集中して進路関連のLHRを実施して意欲を向上させた。</p>
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・高い志を持ち、互いに高め合える学習集団づくりを進めることにより、生徒が希望する進路を実現する。 ・最高学年としての自覚を持って、学習、部活動、行事等でリー 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に軸足を置き、互いに切磋琢磨できる質の高い学習集団作りを進め、希望進路を実現させる。 ・積極的な模擬試験への参加をうながし、データの活用や分析をすすめる。面談等を通して適切な進路指導につなげる。 ・進路指導部と連携し、的確でタイムリーな情報の提供を行い、進路目標の決定、実現を進める。 ・生徒の進路実現のために、保護者に向けても必要な情報提供を行う。 ・部活動や行事への積極的な参加をうながし、主体性、協調性、コミュニケーション能力、忍耐力等を培う。 	B	B	B	<p>入試制度変更・コロナ禍で状況が見通せない中、各自の目標に向けて学習に取り組ませることができた。</p> <p>大会中止等の不運もあったが数少ない</p>

	<p>ダーシップを発揮し、下級生の模範となるような生徒の育成を行う。</p> <p>・基本的生活習慣の確立と規範意識の向上をはかり、社会に貢献できる質の高い人間づくりを進める。</p>	<p>・行事、委員会活動を通じて、生徒が主体的に運営できる力を育成する。</p> <p>・洛南 Links の活動を継続するとともに、培った力をさまざまな場面で発揮できるよう指導する。</p> <p>・挨拶、身だしなみ、自転車マナー等、社会に出るために必要な常識を身につけさせる。</p> <p>・学年での遅刻指導を継続し、卒業まで学校に軸足を置いた生活を送れるよう指導する。</p> <p>・行事、HR活動等を通じて、集団の中で相手を認めあい、互いの人権を尊重できる人間を育成する。</p>	B			<p>イベントでは工夫して三年生らしく取り組ませることができた。</p> <p>遅刻指導等を通して日常的な働きかけを行うことで生活面の崩れを未然に防ぐことができた。</p>
保健	<p>・生徒一人ひとりを大切にする、学校経営計画に基づく様々な教育活動の支援</p> <p>・特別支援教育の充実</p> <p>・学習環境の整備と充実</p> <p>・学校保健会議の活用</p>	<p>・保健管理や保健指導を計画的に実施する。</p> <p>・配慮・支援を要する生徒への指導を充実させる。</p> <p>・不登校等の未然防止や学習・生活支援を必要とする生徒への早期対応をはかる。学年部や教務部と連携し、兆候を早期に把握し、必要な手立てをとる。</p> <p>・特別支援教育を充実させるための具体的な方策を立てる。</p> <p>・安全点検や清掃用具等の点検・整備をすすめる。</p> <p>・各種検査を活用し、教育活動にかかる環境整備を進める。</p> <p>・学校医・学校歯科医・学校薬剤師との連携を大切にし、学校運営に活かす。</p>	A B B B A B	B B B B B B	B B B B B B	<p>教育相談会議を通じ、校内で必要な情報を共有し、適切な生徒指導に役立てることができた。</p> <p>支援の必要な生徒の教科担当者会議や定期的に生徒情報を提供してもらうことにより、教職員が生徒とかわるきかけが作れた。</p> <p>各種検査を実施することができた。今後も事務部と協力して環境整備を進めていきたい。</p>
図書	<p>・学校経営計画に基づく教育計画や教育指導への支援を充実させる。</p> <p>・自主的に読書に親しむ生徒を育て、読書を通じて豊かな人間性を育成する。図書館メディアの充実をめざす。視聴覚機器を適切に管理し、有効に活用する。</p> <p>・地域・保護者・中学生等に積極的に広報する。外部の公的機関等との連携を深める。</p>	<p>・探究型学習、調べ学習、図書館利用学習への直接的支援や援助を行う。</p> <p>・学校行事や人権学習等の取り組みに積極的に協力し、特別展示などを通して啓発活動を行う。</p> <p>・教育的効果を考慮した団体鑑賞を実施する。</p> <p>・図書委員会の活動を活性化させ、自主的な取り組みを増やし、視覚的にも楽しい図書館にする。</p> <p>・図書館ニュース、新着図書案内、洛西選書を発行する。特設コーナーや季節のイベントを充実させ、読書の啓発に努める。</p> <p>・図書館管理システムによる蔵書管理を効果的に行う。</p> <p>・学校行事のビデオ撮影を行い、学級活動等に提供する。</p> <p>・ホームページを通じて広報、情報発信を行う。</p> <p>・公共図書館との連携を深める。</p>	A C C C A A B A A	C C C C A A B A A	B B B B B B B B A	<p>新型コロナウイルス感染防止対策を可能な限り工夫したが、活発な活動はできなかった。</p> <p>団体鑑賞も中止になった。</p> <p>今後は感染防止をした上での活発な活動を工夫したい。</p>
総務企画	<p>・生徒募集に関わって、本校の魅</p>	<p>・学校内外で実施する本校の説明会や広報紙、ホームページ等の内</p>	A	A	B	<p>新型コロナウイルス</p>

	<p>力や求める生徒像を様々な機会を活用して中学生及びその保護者にわかりやすく伝える。</p> <p>・在校生及びその保護者に適切に情報提供をする。</p> <p>・PTA・地域の方々との関係を深め、信頼される学校作りを目指す。</p> <p>・府立高校特色化事業等の取組等を通して、生徒の社会科学的視点、国際的な視点等を養う。また、高校生伝統文化事業、高大連携授業を推進し、生徒の視野を広げ、学問的関心や知的好奇心を養う。</p>	<p>内容を充実させ、本校の教育内容や特色、魅力等を効果的に広報する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分掌、教科、部活動と協力し、生徒の日々の活動を記録に残す。 <p>・ホームページの更新頻度を高めて内容を充実させるとともに、お知らせメールも積極的に活用し、必要な情報をタイムリーに学校内外に提供できるように努める。</p> <p>・PTAとの連携を深め、PTA総会をはじめとする各種委員会の活動、諸行事が有意義なものとなるように支える。</p> <p>・学年部、国語科、地歴公民科、英語科と連携して「グローバルネットワーク京都」の取組を実施し、交流発表会に向けて準備を進める中で社会科学的視野、国際的な視点を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人文クラス対象に、各学年、教科と連携して「高校生伝統文化事業（華道・茶道）」の取組を実施し、生徒が伝統文化に親しむ態度を育成する。 ・発展クラス対象の「洛西アカデミックチャレンジ講座」、「洛西サイエンスチャレンジ講座」の取組を通して、高大連携をより進め、より高度な学習について興味を喚起するとともに、生徒の進路選択の一助とする。 	B			<p>スの影響で説明会の中止や内容の変更を余儀なくされたが、代替日程を設ける等して可能な限り機会を提供することができた。</p> <p>臨時休業期間も含め、生徒、保護者への情報提供をタイムリーに行うことができた。</p> <p>感染防止に努めながら可能な範囲でPTA活動を実施できた。</p> <p>高大連携等の特別授業についてはリモートも含めた実施形態等のさらなる工夫、改善が必要である。</p>
事務	<p>・生徒の個性と能力、可能性を最大限に伸ばす教育活動を実現するため、適切な予算執行を行うとともに、奨学金等の情報提供を行い修学支援等の充実を図る。</p>	<p>・本校の教育活動に何が必要かを教職員と連携して検討し、有効で適切な予算の執行を行い、必要な物品等は速やかに購入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険箇所の早期発見・改修を行い、安心安全な教育環境を整備するとともに、施設設備の充実を図る。 ・多種多様な奨学金制度について本校のホームページを活用し、情報提供を行うとともに、円滑な事務処理を行う。 ・諸証明の発行及び奨学金等の手続きの際に、提出期限や窓口取扱時間の厳守等、規範意識の向上に繋がるよう指導する。 	B	B	B	<p>本年度は新型コロナウイルス感染防止に伴う予算やスマートスクール事業GIGAスクール構想により新たな物品等が導入できた。今後活用してもらいたい。</p> <p>ホームページ等を通じて奨学金の情報提供を行ったが、実際必要なところに情報が届いているか、個別の手続きができたかどうかまでは、不明である。</p>

<p>学校関係者評価委員会による評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進学指導、生活指導の両面において、先生方が生徒および保護者に対し丁寧に対応していることは、学校評価アンケートからも伺える。これは洛西高校のすばらしい伝統なので、今後も継続してほしい。 ・コロナ禍で4月、5月に授業がなかったり、予定していた行事や部活動が余儀なく中止等になったにも拘わらず、行事や部活動への満足度が依然として高いことは、生徒会や生徒と先生方の対話がしっかりできていた証明であるのではないかと感じる。 ・スマートフォンの使用については、社会の情勢を鑑み、種々のデメリットから生徒を守るという視点から、適切な指導を行ってほしい。また、自転車通学者が多いことから、事故防止を含めた交通安全指導の徹底が望まれる。 ・コロナ禍の影響もあると思うが、PTAの学校行事等の参加度が低いように感じられる。保護者が生徒の活動をさらに理解し、教育活動を応援しやすくなるよう、保護者が参加できる行事を増やしてはどうか。 ・授業については、興味・関心を引き出す工夫が少し弱いのではないかと感じられる。今後は、ICT機器のメリットを十分に活用しながら、新しい教育の方向性を見据え、授業改善を実施していく必要がある。 ・洛西高校だけではないが、公立高校の特徴が薄まってきていると感じる。洛西高校の魅力が何であるかを明確にし、その実践を外部にもっとアピールしなければ、少子化に伴って交通の便が良い高校や私学に生徒が流れていくことが懸念される。
------------------------	---

<p>令和3年度に向けた改善の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTの活用を推進し、すべての教科で授業改善を図るとともに、あらゆる教育活動における積極的な活用をすすめる。 ・令和4年度の新学習指導要領の実施に向けた指導計画を策定し、1人1台端末導入による指導方法の研究及び研修を推進する。 ・土曜活用等、進路実現を目指す取組を一層充実させる。 ・地域との連携、地域社会に貢献する取組をさらに活性化する。 ・一人一人を大切にする生徒指導を基盤に人権意識の高揚を図り、ホームルームや部活動等において、互いに高め合うよりよい集団作りを行っていく。 ・登下校時の自転車事故をなくす取組を強化する。 ・生徒募集、学校説明会の内容や在り方、広報等についてさらに検討し、中学生、保護者、府民に本校の魅力を広く伝え、本校に高い目標と意欲を持って入学する生徒を増やしていく。 ・コロナ禍の中で得た教育活動の工夫を今後も活かしながら、教職員の働き方改革の視点と教育活動の充実の両立を目指す。
------------------------	--